

高速起動と大型タッチパネルのデジタル複合機で業務効率化 スキャンデータはユーザー別フォルダーで情報管理を徹底



高速起動で、書類のスキャン作業もスピードアップ



操作しやすいタッチパネルはスタッフから好評

■ 導入先

医療法人社団GMC 銀座コレーージュ耳鼻咽喉科さま

- 東京都中央区
- 2009年開院。いびき、無呼吸症候群、花粉症のレーザー治療による日帰り手術等を専門とされる。いびき、無呼吸症候群治療で15,000件以上、花粉症治療で6,500件以上の治療実績を誇られる。



■ 導入商品

デジタルカラー複合機
MX-3650FN×1台

- 2017年3月、クリニックの受付カウンター内に導入。

販売：スターティア株式会社さま

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

当院では事務スタッフがクリニック案内やセミナー資料などの印刷をするほか、院長も重要書類のスキャンに使用するなど、全スタッフがさまざまな用途で活用しています。そのため、さらなる業務効率化はもちろん、情報管理の強化が図れる機器の導入を検討していました。

ウォームアップ10秒の高速起動と見やすい大画面タッチパネルで作業効率がアップ。

スキャンした書類はユーザーごとにフォルダー保存。フォルダーにパスワード設定することで、情報管理を強化。

受付カウンター内にすっきりと設置できるコンパクト設計と静音化設計に、スタッフからも高い評価。



医療法人社団GMC
銀座コレージュ耳鼻咽喉科
事務長
青梅 誠さま

■ 導入の背景

クリニックの事務作業の効率アップと情報管理の強化を図りたい。

当クリニックでは、受付カウンター内に設置した複合機を使って、事務スタッフがクリニックの案内やセミナーで使用する資料の印刷、保険証のコピーといった事務作業を行うほか、院長や事務長が機密文書を含む重要書類の印刷やスキャンに使用するなど、さまざまな用途に活用しています。そのため、さらなる業務効率化はもちろん、情報管理の強化につながる複合機の導入を検討しました。

■ 選ばれた理由

高速起動、コンパクト設計、静音化設計を評価。ユーザー別フォルダー作成機能にも着目。

置き換えを検討するにあたり、ご販売店のスターティアさまから提案を受けたのが、シャープ製の最新機種MX-3650FNでした。10秒の高速起動と操作しやすい大画面タッチパネルを評価したほか、受付カウンター内にスッキリと収まるコンパクト設計と静音化設計も大きなメリットでした。またスキャンした書類の保存先としてユーザーごとにフォルダーが作成でき、パスワードも設定できるので、情報管理の徹底につながると考えました。



スキャンした書類はユーザーごとにフォルダー保存

■ 導入後の効果

印刷の待ち時間削減にスタッフから高い評価。重要書類のスキャンデータはアクセス制限して管理。

毎月5,000枚近い印刷をしています。高速起動で待ち時間が削減でき、プリント業務のストレスが解消されたとスタッフから好評です。一方、スキャンした書類は共有フォルダーの中で3つのフォルダーに分けて保存。1つ目は、全スタッフが自由にアクセスできるもので、手術後に記入いただくお客さまアンケートなどをデータ化して保存。残りの2つは、院長専用と事務長専用のフォルダーで、それぞれパスワードで管理してアクセス制限をかけることで、情報管理が強化できました。



コンパクト設計と静かな作動音にスタッフから高評価

■ 今後の展望

カードスキャンやプレビュー機能なども活用しさらなる業務効率化につなげたい。

今回導入したMX-3650FNは、各種カードの表裏を1枚に印刷できるカードスキャン機能や、印刷ミスを減らすプレビュー機能なども搭載されており、こうした機能も活用してさらなるコスト削減にもつなげたいと考えています。また多彩な用紙にも印刷できるため、今後、当クリニック内の掲出物やPR物の制作などにも積極的に活用していきたいと考えています。



カードの表裏を1枚にコピーできるカードスキャンでコスト減も